

平成 27 年 10 月 20 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社金秀本社に「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社金秀本社（代表取締役会長・金秀グループ会長：呉屋 守将）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、金秀グループに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、金秀グループでは、以下のような取組みを展開しておられます。

経営トップの強いリーダーシップのもと、平成 27 年 4 月に女性管理職比率は 14.5%（平成 19 年時点の 3 倍以上）まで増加。2 名の女性執行役員を取締役へ登用するなど、経営幹部への人材登用を積極的に推進。

グループ各社の女性従業員からなる「W20(ウィメンズ 20)ワーキングチーム」を発足。管理職候補者育成のためのキャリアアップ研修や部門長向けのヒアリングを実施するほか、男女を問わず仕事と家庭の両立を支援するため、「育児と介護支援ガイドブック」を作成。

留学や社会貢献活動への参加など目的を問わず、環境を変えて自身を成長させるために利用することができる制度として、1 年間の休職を認める「チャレンジ支援規程」を新設。社外で多様な経験を積み、幅広い視野を身につける機会を提供。

さらに同社では、金秀グループ重点方針として、「女性視点の活用と女性管理職比率 20%達成への取組み継続（W20）」を宣言。具体的な目標として、「平成 28 年 4 月 1 日までにグループ社員数 1,500 名の女性構成比率 20%」をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。



金秀本社ビル  
W20ワーキングチーム設置



女性社員による現場視察

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。